



The Weekly Report of SUNAGAWA RC

砂川ロータリークラブ会報

■ 本日は2月15日(水) 第2515回 例会 ■

会員卓話 プログラム瓜委員長担当
卓話講師：堀江和美会員
テーマ：規定審議会と国際ロータリー定款

※RCレート 2月1日より 1\$ 130円

■ 次週の予定 ■

2月22日(水) 指定休会
3月1日(水) 四大祝福・ゲスト卓話 会長担当
第2516回 卓話講師：第2グループ担当
高山訓正ガバナー補佐(滝川RC)
テーマ：1.ロータリー財団について
2.ロータリー上期報告

第2514回例会記録 2023年(令和5年)2月8日(水) 晴れ「四つのテスト」唱和「奉仕の理想」音楽のみ

- ・ゲスト紹介 2022-2023年度国際ロータリー
第2510地区国際奉仕、VTT委員会
委員長 富岡 豊様(静内RC)
- ・ビジター紹介 2022-2023年度国際ロータリー
第2510地区米山記念奨学・学友委員会
委員長 大井 浩樹様

会長報告

会長 造田 孝志

- ①国際ロータリー第2580地区ガバナー事務所より、『第21回ロータリー全国囲碁大会』のご案内が届いております。
日時 2023年5月20日(土) 開会式AM10:00
会場 東京市ヶ谷の日本棋院本院 参加料 7,000円。
- ②札幌ロータリークラブより、親睦囲碁会のご案内が届いております。
日時 2023年3月26日(日)14:00開始
会場 日本棋院北海道本部
会費 囲碁会のみ参加 3,000円
囲碁会、懇親会参加 15,000円
参加者が多い場合は、抽選となります。
- ③一般社団法人ロータリーの友事務所より、2023-2024年度版ロータリー手帳お買い上げのお願いが届いております。

幹事報告

幹事 俵谷 薫

- ①羽幌ロータリークラブより、1月分会報と2月例会プログラムが届いております。
- ②留萌ロータリーより、2月例会プログラムが届いております。
- ③滝川ロータリークラブより、2022-2023年度第2510地区第2グループ都市連合会のご案内が届いております。
- ④赤平ロータリークラブより、1月分会報と2月例会プログラムが届いております。
- ⑤砂川地区自衛隊協力会より、令和5年度会費納入のお願いが届いております。
- ⑥榊和光より、ロータリークラブカタログが届いております。

委員会報告

ロータリー財団・米山委員会 委員長 飯澤 明彦
本日、RC財団に阿部憲道会員より150ドル、中村和弘会員より150ドルのご寄付を頂きました。有難うございました。

例会

ゲスト卓話

国際奉仕委員会担当
委員長 山崎 義彦

富岡委員長のプロフィール

ロータリークラブ歴

◎ロータリー入会 1994年
クラブ幹事 2001-2002年
クラブ会長 2011-2012年
クラブ会長 2019-2020年

◎地区役員歴

2012-13年 『ロータリーの友』地区代表委員
2013-16年 地区職業研修チーム委員・委員長
2016-20年 地区国際奉仕(VTT)委員・副委員長
2020- 地区国際奉仕(VTT)委員長・学友委員
※2014-15年 研修チームをタイ国ノンカイ地区に就労の為の講師に派遣に尽力されました。

2022-23 国際奉仕・VTT委員会 検証ツアー

国際ロータリー第2510地区国際奉仕・VTT委員会

委員長 富岡 豊様



2005年に「地区世界社会奉仕(WCS)検証ツアー」として始まった、事業確認の為の訪問……。COVID-19の感染拡大で長期間渡航が叶いませんでしたが、2022年11月1日~6日、人数制限を備けた中「国際奉仕・VTT委員会 検証ツアー」が実施されました。

この度は、コロナ禍の中でクラブの皆様から申請いただいた2021-22環境事業、教育図書事業、WASH事業とそれ以前のグローバル補助金を含めた事業の様子の確認のために訪問しました。

また、2022-23年度は、地区内31クラブより申請をいただいております。事業は、タイ東北3340地区、タイ中央・カンボジア等3350地区と共同でタイ東北、カンボジア等で実施されました。また過去のグローバル補助金、過去の事業についても、持続可能な事業となっているか?

継続して子供達の未来が造られているか?を自分たちの目で確認しました。到着時、盛大な歓迎を受けて行程が始まりました。

【Ban-dua (バندوقア)保健所】

WASH・水と衛生指導事業(WATER, SANITATION, HYGIENE) 水事業2020-21 (COVID-19支援事業)

WASH事業2021-22(深川、留萌、砂川、静内、様似)

Ban-dua(バندوقア)保健所にてWASH(水と衛生)事業の検証からスタートです。

COVID-19の感染拡大でほとんどの集落がロックダウンとなり、スラムへの物資支援、手洗い・衛生指導が緊急の課題となり、保健所とロータリーがチームで実施。

保健所にきれいな水がなかった為、浄水装置も設置されました。当時多くの方が重症化し、亡くなられた方も多く感染拡大する中、子供達や集落の村人たちに保健所の専門家からの

指導が行われ命を救った浄水装置はきちんと保健所の皆様へ管理され引き続き地域の「水と衛生」に大きく寄与していました。

【Ban Si Gai School(バン・シーガイ)学校】

水と衛生事業 2020-21 (札幌、札幌手稲、札幌北、札幌モーニング)
WASH事業 2021-22 (新札幌、小樽、小樽銭函、余市、千歳セントラル、えりも)

教育・環境事業2021-22 (江別、江別西、岩見沢東、札幌、札幌北)
コロナ前は子どもたちと一緒に食事したり、歌ったりとふれあいの交流をしていましたが、まだ感染対策が必要な中のため、お土産の御菓子を子ども達に渡し、先生達とも対面で交流しました。校長先生から「ロータリーの皆さんからは、以前より多くの支援をいただき心より感謝申し上げます。」

子どもたちは特に絵本の支援にとても喜んでおり、読書を楽しむにしているとのこと。

コロナ感染拡大の中WASHの大切さを痛感しました。これらの小学校や国境にある公共施設等に手洗いスタンドが設置されました。

【Ban PraoNue School (バン・プラオ・ヌエ)学校】

・水と衛生事業 浄水装置2018-19 (登別、小樽銭函、小樽、余市、苫小牧北)GG1891293 パイロット持続可能化修繕事業
・WASH事業2021-22 (札幌、札幌北、札幌モーニング、札幌手稲、札幌東、札幌幌南)

・教育・環境事業2021-22 (札幌南、小樽、三石、静内、室蘭)
こちらも同様に、お土産の御菓子を子ども達に渡し、先生達とも対面で交流することができました。

【メコン川沿岸 save Mother Maekong クリーングリーン活動】

環境グローバルへのトレーニング構築中

対岸はラオスのピエンチャンです。

【公立公園で清掃事業 Save Mother Maekong クリーングリーン活動】

・WASH事業2021-22 (室蘭北、登別、小樽銭函、函館、七飯、函館セントラル、函館五稜郭)
・環境事業2021-22 (砂川、札幌、札幌北、小樽、三石、浦河、静内、函館五稜郭)

【ノンカイ市庁舎の贈呈式 奨学金事業2022-23(札幌手稲)】

市庁舎で贈呈式が開催されました。冒頭ではノンカイ市長からの感謝と歓迎の御挨拶があり、ノンカイ職業訓練校・技術訓練校・小学校への奨学金(札幌手稲)も生徒達へ直接授与しました。

【GG1526063「タイ貧困学生のための、就職面接会及び識字語学教育を伴う 職業」 訓練キャンプ事業」(2014-15)】

このグローバル補助金から始まったロイヤルキングスクールは、親と暮らせない900人程の就学前～高校卒業までの生徒が、ポンピサイの校舎で暮らし学んでいます。前フミポン国王のアイデアで誕生した学校にはラオス、ミャンマー、カンボジア等、また山岳民族の子ども達もいます。こちらでも歓迎のセレモニーが催されました。歓迎式典、奨学金の贈呈式の後、現地で調達したお土産の御菓子を子供達に渡した後、学校内を検証しました。

【GG1526063 縫製・製品製作訓練(デザイン、縫製、販売)】

技術を身に着け、生きていく力を身に付けてもらうための1つとして、製品製作(デザイン、縫製、販売)を行う洋裁訓練教室です。

【GG1526063 調理・商品製作訓練(調理・菓子政策、販売)】

グローバル補助金事業スタート前は、物置のような空間に衛生的ではない古い調理器具等が散在していました。このグローバルにより、専門的な調理器具を教室に設置、換気等も整い整備されました。

指導する先生の技術も上がり、基本的な調理から販売用スイーツの製作まで、技術が上がっているのが伺えます。これからの技術の向上がとても楽しみです。

芸術訓練新設

芸術訓練のコースも新設されています。まずはゆっくりと、教室を御覧ください。

新型コロナウイルス感染拡大の中、タイ・ミャンマー・ラオスの子ども

たち対象に絵画コンクールも行い交流、支援を継続。

また、画材の無い国境地域の子ども達の支援も積極的に行っております。

ロイヤルキングスクール

校舎、校庭は、親と暮らせない子供たちである生徒全員が宿舎で暮らしており、とても広い敷地です。もっともっと高度な技術を身に着け、自立し、世界に羽ばたいて欲しいと願っています。また、カンボジア、プノンペン・メトロRCの西口三千恵さんが、プノンペンから遥々バンコクに来てくださいました。地区補助金事業 教育支援を行なっている状況などご報告をいただきました。

仏教学生への学習機材支援事業 2022-23 (2510地区・千歳セントラル)

この度の事業訪問の最終行程になりますが、バンコクの仏教大学である、マハチュラロンコンラジャヴィディヤラ大学にて借侶の卵の学生達へ教育資材の贈呈式が行われました。こちらは、今年度支援事業の一つとして、3350地区バンコク:クロントイRCと共同で実施。ソンプンさん、チェリーさんにコーディネートしていただきました。

千歳セントラルRCの田口会員が地区を代表して挨拶されました。初めての試みで訪れた場所ですが、仏教教育の予算は僅かということ。継続支援を検討していきたいと感じました。半年前までロックダウン中、未だコロナが終息していない状況で事業を粛々と進めてくれた現地のロータリアンには感謝しかありません。

そんな中でも、様々な地域から駆けつけてくれたロータリアン、間近に見ることができた子どもたちの笑顔。

観光気分は存在しない検証ツアーですが、今後も多くのロータリアンが現地でこの姿を目にしていだけると嬉しく思います。そして、映像を見て、今年度のテーマ「IMAGINE」のように、子供達の未来と一緒に創造してみませんか。

私達の「ロータリー財団」、「国際奉仕」の支援は、持続可能な未来に向け、多くの笑顔を生み出しています。

出席報告

委員長 山田 賢司

第2514回例会

※在籍数 38名 ※出席規定免除 2名

※本日出席基数 37名 ※本日欠席者数 2名

※本日出席率 94.59%

※本日欠席者 近藤俊継会員、佐藤文優会員

ニコニコボックス

※本日は卓話のお時間を頂きありがとうございます。

地区国際奉仕、VTT委員会 ○委員長 富岡 豊様
※富岡委員長、静内での地区大会ではいろいろとお世話になりました。 山田賢司会員

※富岡委員長、本日は砂川までお越しを頂きありがとうございました。 松原重俊会員

※委員会担当例会、富岡委員長の卓話を頂きありがとうございました。 山崎義彦会員

本日のニコニコBOX 11,000円 累計額 1,053,000円

☆は超高額、◎は高額、○は多額

※米山記念奨学会：目標 480,000円

本日 0円 累計 393,000円

※ロータリー財団：目標 6,000\$

本日 300\$ 累計 4,700\$

本号担当：石家裕二 次号担当：石家裕二

事務局：砂川パークホテル内 (TEL0125-52-3989)

会長 造田孝志 幹事 俵谷 薫

欠席届は前日昼迄に信太英樹SAAまで (TEL52-3218・FAX52-5618)